

## 調査分析部会の取り組み

平成 26 年 3 月 6 日  
調査分析部会

## 1. 開催実績

- 第 1 回（平成 25 年 3 月 27 日）
  - 今後の検討の進め方
  - 情報収集及び調査分析の論点等
- 第 2 回（平成 25 年 4 月 25 日）
  - 米国の宇宙政策等について
    - ◇ 関係機関ヒアリング
    - ◇ 委員の情報提供（青木委員、渡邊委員）
- 第 3 回（平成 25 年 5 月 25 日）
  - 欧州の宇宙政策等について
    - ◇ 関係機関ヒアリング委員の情報提供（五百木委員）
- 第 4 回（平成 25 年 6 月 27 日）
  - 欧州の宇宙政策等について関係機関からヒアリング
  - 太陽活動と宇宙利用について委員の情報提供及び関係機関ヒアリング
- 第 5 回（平成 25 年 8 月 9 日）
  - 韓国の宇宙政策等について関係機関からヒアリング
  - 調査分析レポートのテーマについて（秋山委員、五百木委員、橋本委員、渡邊委員）
- 第 6 回（平成 25 年 9 月 10 日）
  - ロシア等の宇宙政策等について関係機関からヒアリング
  - 調査分析レポートのテーマについて（青木委員、磯部委員、城山委員）
- 第 7 回（平成 25 年 10 月 29 日）
  - インド及び中国の宇宙政策等について関係機関からヒアリング
- 第 8 回（平成 25 年 11 月 26 日）
  - 南米等の宇宙政策等について関係機関からヒアリング
  - 調査分析レポートについて（青木委員、秋山委員）
- 第 9 回（平成 26 年 1 月 23 日）
  - 東南アジア、中東及びアフリカ等の宇宙政策について関係機関からヒアリング
  - 調査分析レポートについて（五百木委員、城山委員、橋本委員）
- 第 10 回（平成 26 年 2 月 25 日）
  - 調査分析レポートについて（磯部委員、渡邊委員）
  - 情報収集、調査分析機能の在り方について

## 2. 調査分析部会 第10回会合について

### ● 調査分析レポートについて

磯部委員、渡邊委員から調査分析レポートの発表があった。

概要は下記の通り。

- 磯部委員からは、宇宙天気に関する日本及び国際的な状況について報告があった。日本は学术界を中心に宇宙天気に関する観測や数値モデルで強みを有しており、国際協力の中でリーダーシップを発揮できる分野であるとの説明があった。
- 渡邊委員からは、国防総省（DOD）と航空宇宙局（NASA）の関係を中心とした米国の軍民宇宙協力の歴史について報告があった。米国における軍民宇宙計画の重複回避の試みとして、国家宇宙政策・計画の策定や大統領レベルでの体制改革が行われてきたとの説明があった。

### ● 情報収集、調査分析機能の在り方について

別添の「情報収集、調査分析機能の在り方について」を部会として了承した。

以上をもって、調査分析部会の調査審議を終了することとした。

以上

情報収集、調査分析機能の在り方について

平成 26 年 3 月 6 日  
調査分析部会

1. 情報収集、調査分析機能の在り方

我が国宇宙政策の司令塔機能の強化のため、内閣府宇宙戦略室が適切に情報収集、調査分析に関する定常的な取り組みを行うことが必要であり、JAXA の機能も活用しつつこれを強化する。

2. 取り組むべき事項

以上のことを踏まえ、関係機関が今後特に取り組むべき事項は以下のとおり。

(1) 政府における情報収集、調査分析機能の強化

我が国の宇宙開発利用に関する政策の企画立案に資するため、内閣府宇宙戦略室を中心として以下の事項に取り組む。

- 内閣府宇宙戦略室の既存の人員・予算の合理化や見直しに留意しつつ、情報収集、調査分析機能における人員・予算の強化
- 内閣府宇宙戦略室、外務省、経済産業省等が連携し、在外公館及び JICA、JETRO の海外事務所等による現地における宇宙分野の情報収集、調査分析の継続的な実施

(2) JAXA における情報収集、調査分析機能の強化

政府全体の宇宙開発利用を技術で支える中核的な実施機関として、宇宙開発利用に関する政策の企画立案に資するために、JAXA は以下の事項に取り組む。

- 調査分析体制の強化
  - ・ 専門性の高い情報を峻別評価できる人材や幅広い視点で分野横断的に課題抽出を行える人材の育成・活用
  - ・ 幅広い視点で分野横断的に調査分析を行える体制の構築
- 海外駐在員事務所を軸として、議会動向や政策に精通するコンサル、シンクタンク等との連携の強化
- 安全保障や産業振興等の分野の国内の関係機関等との連携
- 分野別に強みを有する国内の大学との連携

以上